

知床世界遺産センター（仮称）整備事業（案）

1. 設置位置

（1）世界遺産センター（仮称）（以下遺産センター）

斜里町ウトロ地区に整備する。

延床面積：約 800 m² 構造：木造

（2）世界遺産センターフィールドハウス（仮称）（以下フィールドハウス）

羅臼町ルサ地区に整備する。

延床面積：約 250 m² 構造：木造

2. 目的

（1）遺産センター

世界遺産地区の入り口施設として、大勢の観光客に対し、原始的な自然が残る知床の魅力を伝え利用ルールやマナーを必ず守れるよう啓発を行うための施設とする。また、地域住民、研究者、学生等が、知床世界遺産の管理について最新の情報を入手できるような施設とする。

（2）フィールドハウス

先端部地区への入り口施設として、先端部地区利用のマナー・ルール並びに野生生物の保護管理をベースとした適切な接し方についての普及啓発を行う施設とする。また、知床世界自然遺産地域内における人間活動の今昔とその主な舞台となってきた知床の海についての情報提供を行う。

3. スケジュール

（1）遺産センター

平成 19 年度	関係機関等との調整	(H 19 年 4 月～12 月)
	設	計 (H 19 年 9 月～H 20 年 2 月)
	工 事 発 注	(H 20 年 3 月)
平成 20 年度	工 事 実 施	
平成 21 年度	開	館

（2）フィールドハウス

平成 19 年度	関係機関等との調整	(H 19 年 4 月～12 月)
	設	計 (H 19 年 9 月～H 20 年 3 月)
平成 20 年度	工 事 発 注	(H 20 年 4 月)
	工 事 実 施	
平成 21 年度	開	館